


2019年 4月26日

 東京ベイシティ交通株式会社

高速バス・ホテル輸送バスの全車両、各定期券発売所に

携帯翻訳機「POCKETALK® W」を導入

2019年4月27日(土)より運用開始

東京ベイシティ交通株式会社(本社:千葉県浦安市、社長:多田和義)では、4月27日(土)より高速バス・ホテル輸送バスの全車両および各定期券発売所に携帯翻訳機「POCKETALK® W」を導入します。



携帯翻訳機「POCKETALK® W」

当社では、外国人旅行者の急増にあわせ、お客様が安心してバスをご利用いただけるよう、バス車内 Wi-Fi の導入や、多言語による案内表示、バスロケーションシステムの導入を進めております。今般、特に外国人旅行者の利用が多い高速バス全車両と、ホテルにご宿泊のお客様を輸送する特定契約輸送を運行する全車両、定期券の発売だけでなく、お忘れ物の取り扱いやバス路線の案内を行う各定期券発売所に、携帯翻訳機を導入し、バス乗務員や定期券発売所職員による多言語での案内を可能にすることで、外国人旅行者により便利に、安心してバスをご利用いただけるサービスを開始します。

また、災害時や振替輸送等の駅混雑対応時に現地へ持参し、現地での旅客案内にも活用できるよう、千鳥営業所内にも2台配備します。

東京ベイシティ交通では、お客様に安心・快適にご利用いただけるバスを目指し、これからもサービスの向上に努めて参ります。

導入する携帯翻訳機「POCKETALK® W」に関する概要は次頁のとおりです。

携帯翻訳機「POCKETALK® W」について

1. 導入機器 「POCKETALK®(ポケットーク) W」

※「POCKETALK®(ポケットーク)」はソースネクスト株式会社の製品です

※販売窓口 株式会社京成百貨店

【参考】POCKETALK®(ポケットーク)の特徴

(出典:ソースネクスト(株) <https://pocketalk.jp/>)

POCKETALK®(ポケットーク)は、互いに相手の言葉を話せなくても、まるで通訳がいるように対話できる音声翻訳機です。対話のために設計された専用機ならではの、使いやすさが特長です。

翻訳は、端末ではなくクラウド上のエンジンを用います。そのためいつも最新で、言語ごとに最適な翻訳エンジンを利用できます。従来のオフラインの翻訳機ではなしえない高度な処理を実現しています。

超小型ながら、英語はもちろん、中国語、韓国語、ロシア語、フランス語、タイ語、ベトナム語など、74 言語のうち任意の 2 言語でコミュニケーションできます。

2. 導入台数 全25台導入(高速バス16両、特定バス5両、定期券発売所2カ所 他2台)

3. 導入路線・導入場所

【高速バス路線全線】

- (1)羽田空港～新浦安地区線
- (2)羽田空港～「東京ディズニーリゾート®」線
- (3)成田空港～「東京ディズニーリゾート®」・新浦安地区線
- (4)秋葉原駅・東京駅～「東京ディズニーリゾート®」・新浦安地区線

【特定輸送バス路線】

- (1)コンフォートスイーツ東京ベイ旅客輸送

【定期券発売所】

- (1)千鳥営業所 定期券発売所
- (2)新浦安駅前バス案内所 (新浦安駅前プラザ「マーレ」1 階)

【災害時、振替輸送等混雑時対応用】

- (1)千鳥営業所

4. 運用開始日 2019年4月27日(土)

5. お問い合わせ先 東京ベイシティ交通株式会社 047-352-2111

以 上